

地域学校協働活動推進員の塚本です。

3月10日の卒業に向け、3年生は自分たちが使った教室の傷ついたところをタッチアップしていました。

一筆一筆丁寧に塗っている姿を見て、心が温かくなりました。作業風景を見ていても、楽しそうに、時には少し手が止まり会話のキャッチボールが始まり。その傷にはきっといろいろなエピソードがあるのだろうなと思いつつ、写真を撮らせていただきました。みんな、次のステージに進んでも、この中学校で学んだことは忘れないでくださいね。



三年生のフロアーには、「旅たちの日に」というタイトルの歌詞が書いてあります。

卒業生が一羽の鳥にコメントを残して羽ばたいています。

一羽一羽にそれぞれの想いがありたくましく羽ばたいていく印象がありました。入学してすぐに自宅待機となった誰もが予想しなかったコロナ感染症。給食も黙食。

たくさんの試練を乗り越え力強く羽ばたいていく卒業生に幸あれ！





3月14日の午前中に、1年生の音楽授業の「民謡」のゲストティーチャーとして、女性センターの民謡サークルの方が担当していただきました。教科書にも出てくる、「ソーラン節」や「こきりこ節」、「野々市じゅんから」も教えていただきました。

民謡はご当地の労働歌として何となく湧き出たもので、作詞作曲者はいません。そして、節回しの特徴として、7775・7775・と進むものが多いです。と説明いただき、みんなで歌を歌いました。お囃子により歌いやすさが随分変わるような気がしました。

「笑顔で登校、笑顔で帰宅」

をめざして 家庭・地域と協働する学校づくり

お問い合わせは（火曜日午前・金曜日午後）
布水中学校運営協議会
地域学校協働活動推進員
塚本 茂樹
野々市市押野2丁目100番地
電話：076-248-0039

E-mail:
fusuityu_csd@ed.city.nonoichi.ishikawa.jp